

学習到達度調査結果の概要

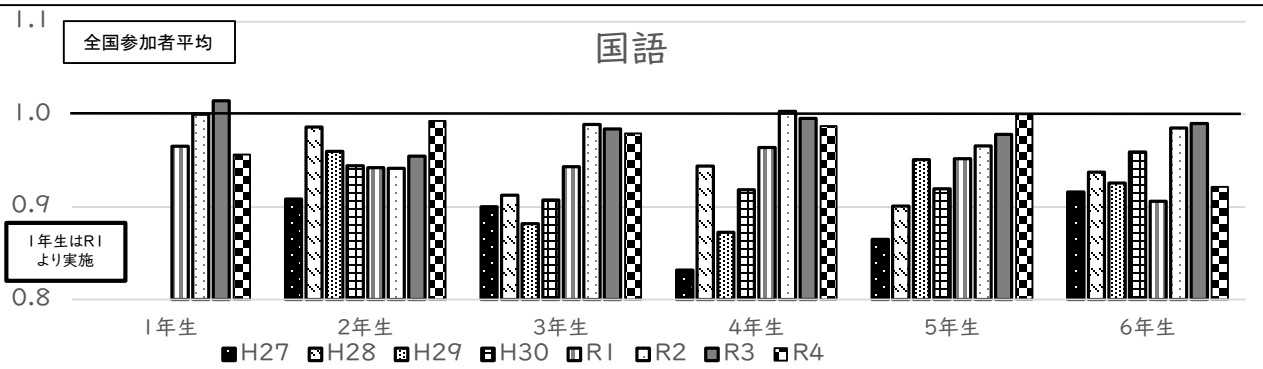
平均正答率

平均正答率とは、全問題数の内、正答数の割合(%)を表したものです。
 全国参加者平均とは、本調査に参加した自治体の児童の平均正答率を表しています。

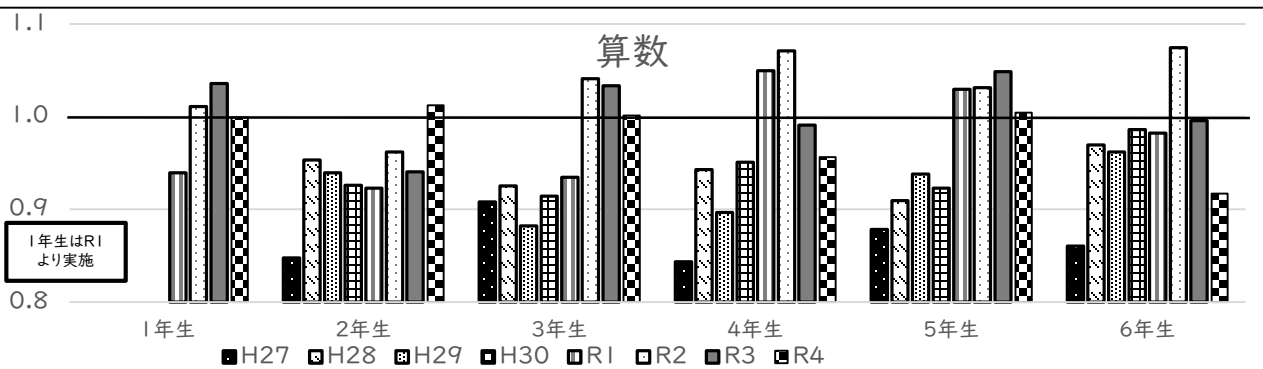
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	全国参加者平均	74.6	82.0	74.4	72.0	72.7	74.5
	摂津市平均	71.4	81.4	72.8	71.1	72.7	68.7
算数	全国参加者平均	82.0	70.0	71.1	68.3	60.0	71.6
	摂津市平均	82.0	70.9	71.2	65.3	60.3	65.6
理科	全国参加者平均	—	—	64.4	71.8	65.6	70.0
	摂津市平均	—	—	59.3	63.0	58.3	62.6

対全国参加者平均比の経年比較

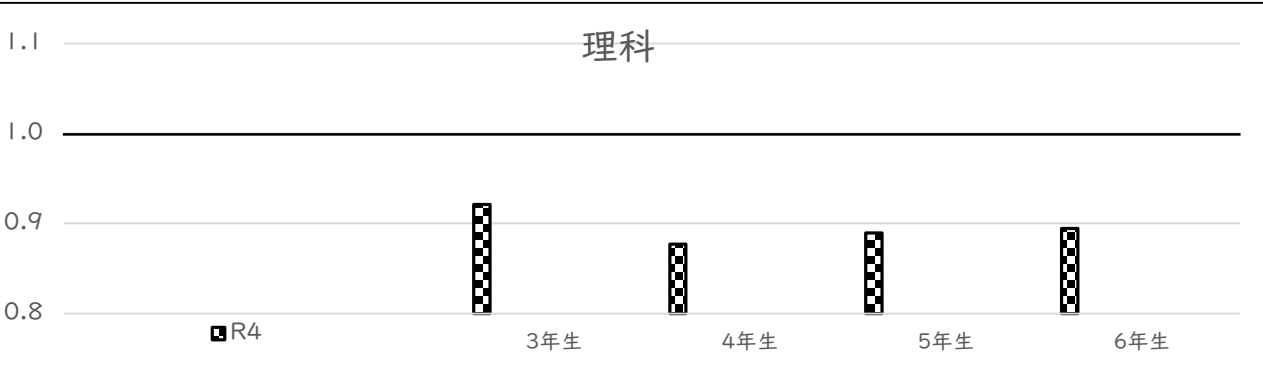
対全国参加者平均比とは、全国参加者平均の数値を1としたときの摂津市の数値を表したものです。



・国語では、2、5年生が昨年度より上昇し、特に、5年生は全国平均と初めて同程度となった。
 3、4年生は昨年度と同程度であるものの、全国平均との差が開いた。



・算数では、2年生が昨年度より大きく上昇し、全国平均を上回った。他の学年は昨年度より低下したものの、3、5年生は、全国平均を上回り、1年生は全国平均と同程度であった。



・3年生から6年生のすべての学年が、全国平均を0.1ポイントほど下回り、国語や算数と比べても、全国平均との差が大きい。

(1) 調査の目的

- 児童一人ひとりが自らの学習の定着状況や学習状況を把握して、取り組むべき課題を明確にする。
- 結果をもとに、各学校の学力向上や授業に関する取組み状況を検証し、指導体制及び指導計画の検討を図るとともに、教員一人ひとりの指導に生かすことで、学習指導の充実を図る。
- 本市教育委員会として、明らかになった学習指導上の課題を教育施策に反映させることにより、本市児童の学力向上に取り組む。

(2) 調査の対象学年・児童数 市内10小学校 第1～6学年全児童

第1学年 703人 第2学年 646人 第3学年 668人 第4学年 616人 第5学年 649人 第6学年 649人

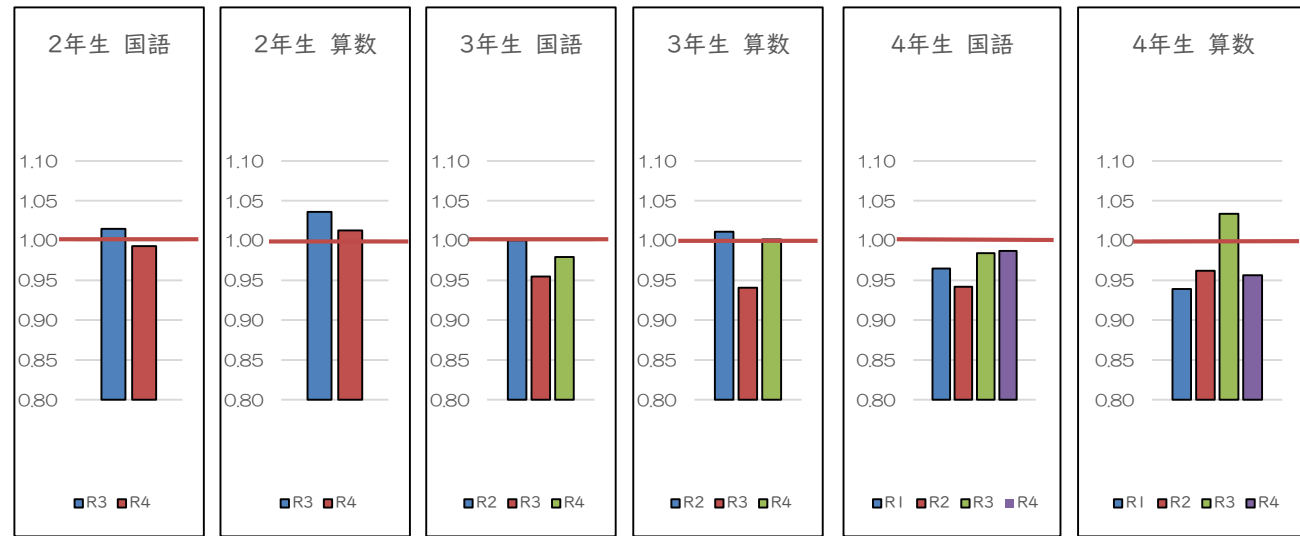
(3) 調査実施日 令和4年12月7日(水)

(4) 調査の内容 委託業者の標準学力調査を実施

- ①教科に関する学習到達度調査 1・2年生(国語・算数) 3～6年生(国語・算数・理科)
- ②生活・学習状況に関する質問紙調査

同一集団経年比較

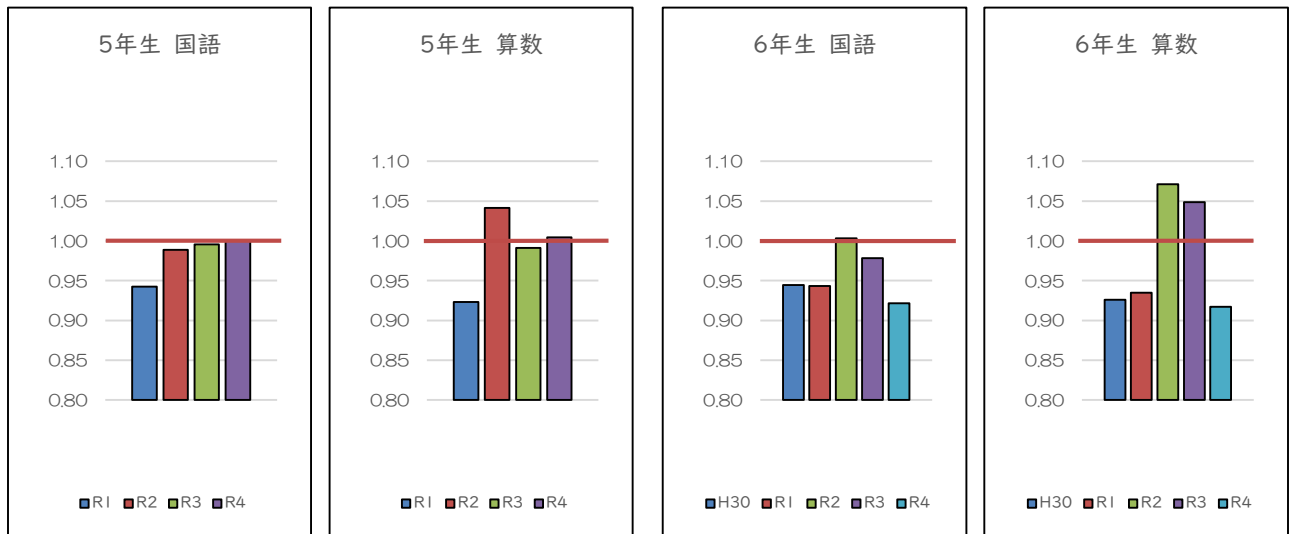
全国平均を1とした場合の本市児童の平均を同一集団で経年比較した資料です。



2年生は、国語、算数ともに昨年度より低下したが全国平均と同程度であった。

3年生は、国語、算数ともに昨年度より上昇し、算数は全国平均を上回った。

4年生は、算数が昨年度より低下し、国語とともに全国平均を下回った。



5年生は、国語、算数ともに昨年度よりわずかに上昇し、全国平均と同程度であった。

6年生は、国語・算数ともに昨年度より低下し、全国平均よりも下回った。

◇自己肯定感

・2、3年生では、強い肯定的回答の割合が全国平均を上回っている。他の学年では、下回っているものの、4、6年生では、昨年度と比べて、強い肯定的回答の割合が増加している。

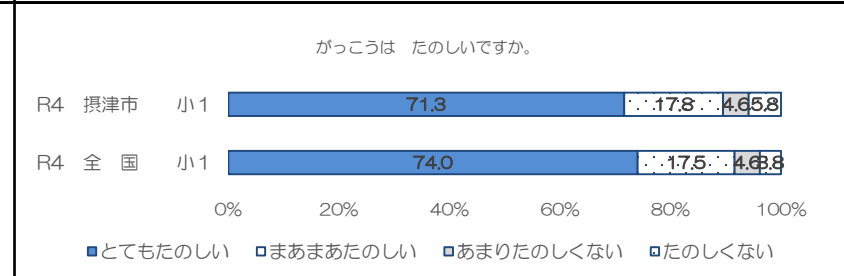
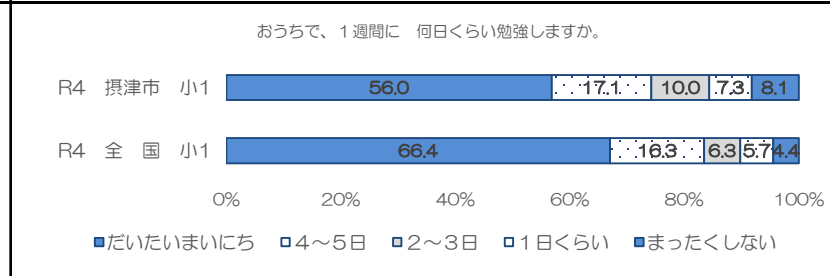
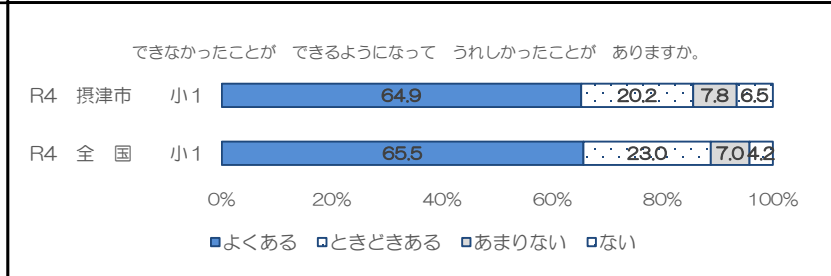
◇学習習慣

・2年生では、昨年度と比べて、毎日家庭で勉強する割合は減少している。・6年生では、昨年度と比べ、家庭で1時間以上、学習している割合は増加している。一方で3～6年生で「勉強を全くしない」割合は、全国を上回っている。

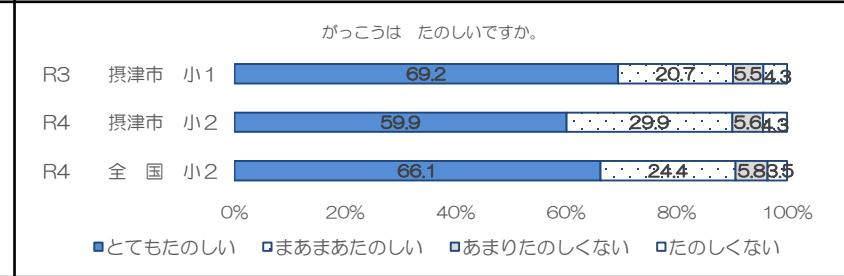
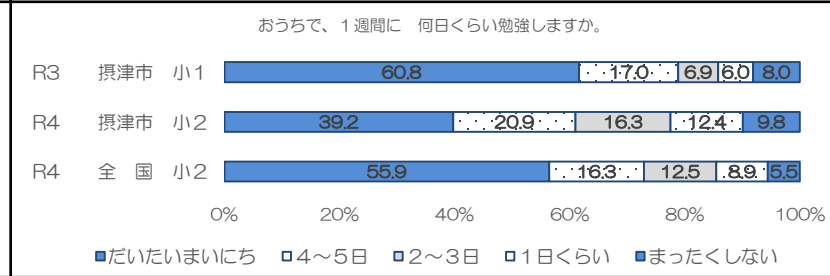
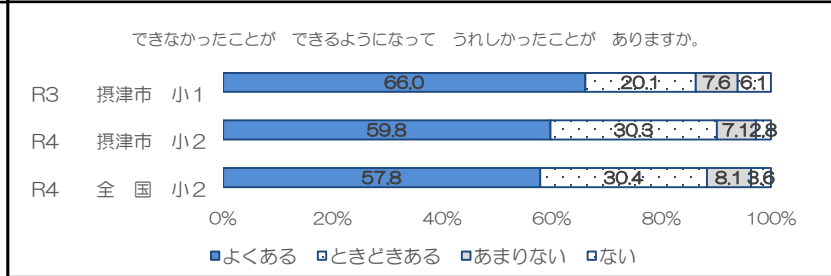
◇学級の絆

・1、2年生では全国と比べて、「学校が楽しい」と答える強い肯定的回答の割合を下回っている。・3、4年生では、「学級の雰囲気がよい」と強い肯定的回答の割合が全国平均を上回っている。一方、5、6年生では、全国平均を下回っており、6年生では、昨年度よりも減少している。

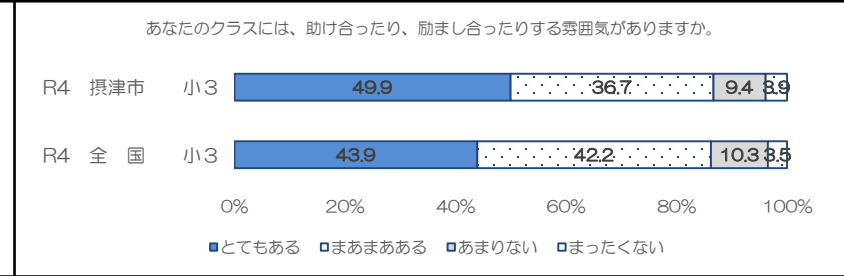
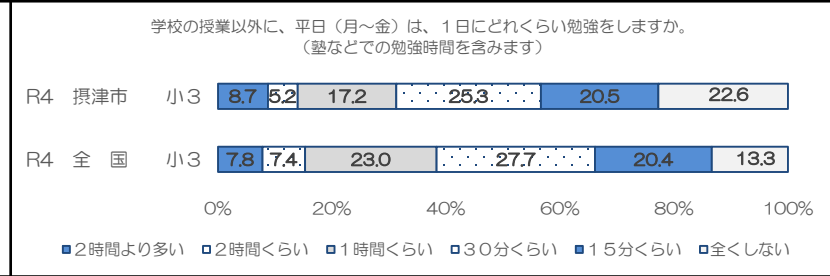
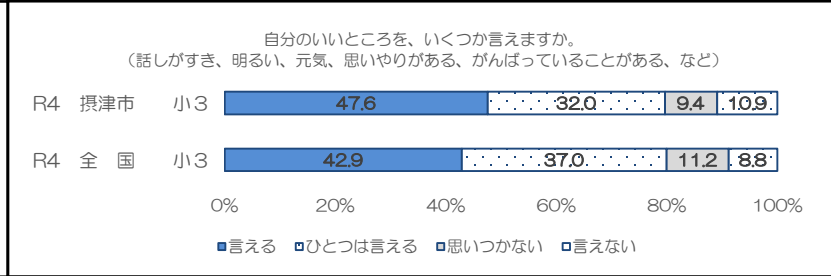
1年生



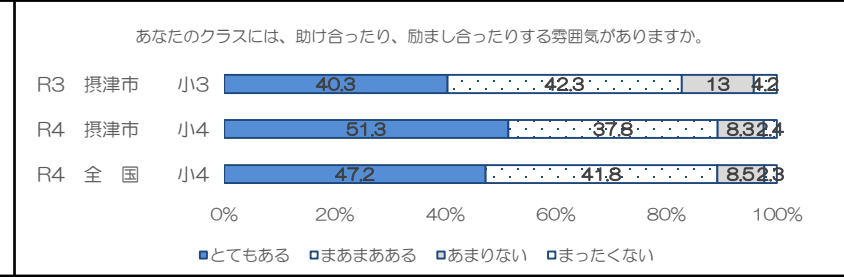
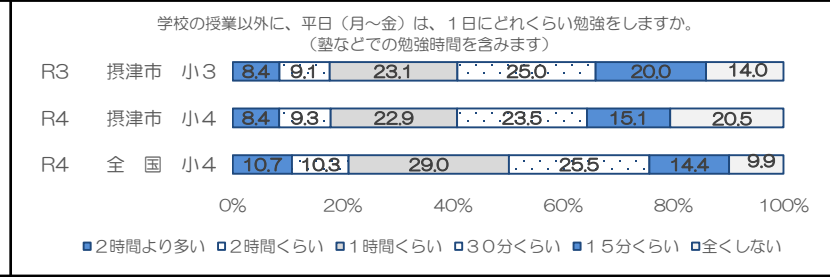
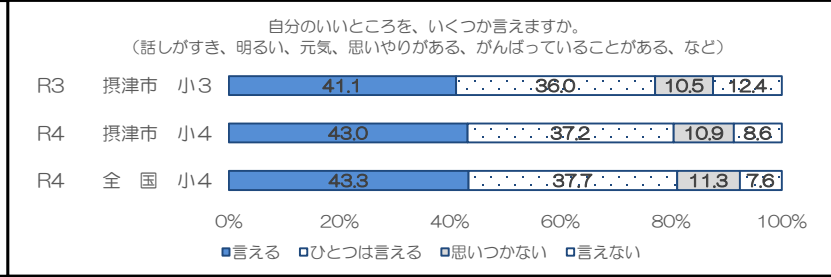
2年生



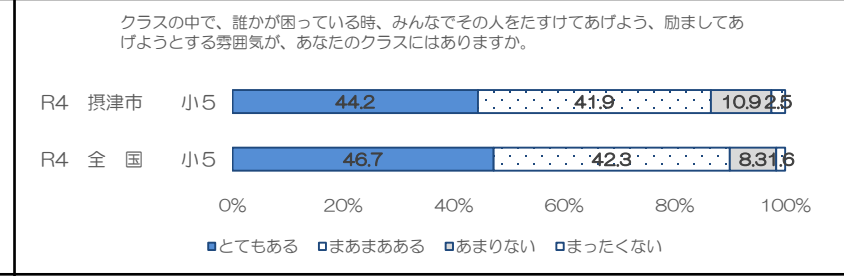
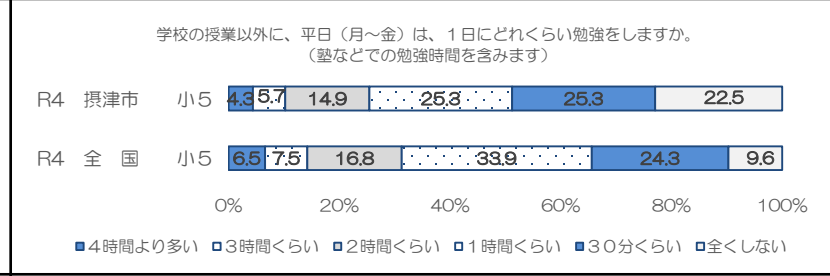
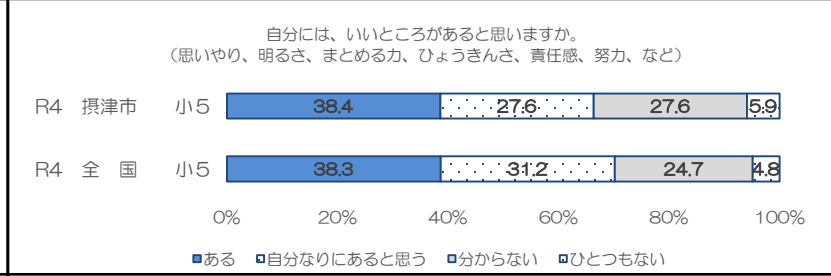
3年生



4年生



5年生



6年生

